

2025 年 6 月 15 日 (日)

日本キリスト教団 ^{きゅうほうきょうかい} 久宝教会
第 68 巻第 9 号 (通算 3446 号)
教会設立 1959 年 6 月 14 日

しゅうほう
週報

教会標語

^{ちい}小さくされている人^{ひと}を
^{たいせつ}大切にする^{きょうかい}教会



〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺 6 丁目 7-10

主任担任教師・牛田 匡 牧師

隠退教師・小林 達夫 牧師

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替：00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

ホームページ「久宝教会」
(ウェブサイト)

<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>

【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

【集会案内】こどもの礼拝：毎日曜 10:00-10:20 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください
主日礼拝：毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

この「確かさ」は当て外れということがありません。私たちが頂いている聖霊の働きによって、
人を大切にする神の思いが、すでに私たちの心に注がれているからです。(ローマ5:5)

^{きょうかいそうりつきねんれいはい}

教会創立記念礼拝

^{さんみいったいしゅじつれいはい}
(三位一体主日礼拝)

^{れいはい}《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたで
も^{しちょう}ご視聴^{ばしよ}いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をして^{れいはい}頂^{いた}けます》

^{ぜんそう}前奏^{もくとう}(黙祷)

AVE VERUM CORPUS (©著作権消滅)

^{まね}招きの詞^{ことば}

エフェソの信徒への手紙

^{しやう}1 章 ^{せつ}3b-4 節

^{さんび}賛美歌^う「埋もれた宝」^{たから}

^{せいし}聖書

マタイによる福音書

^{しやう}11 章 ^{せつ}25 - 30 節

^{さんび}賛美歌 21-432 番「重荷を負う者」(©著作権消滅)

メッセージ「重荷を負っても生きる」

^{うしだ}牛田 ^{ただし}匡 ^{ぼくし}牧師

^{さんび}賛美歌 21-417 番「聖霊によりて」(©JASRAC)

^{しゅいの}主の祈り 21-62 番「天にいます わたしたちの父」(©讃美歌改訂委員会)

^{ささげもの}献げ物 (*)

^{はけん}派遣 21-91 番「神の恵みゆたかに受け」(1 節のみ) (©JASRAC)

^{しゅくふく}祝福

^{うしだ}牛田 ^{ただし}匡 ^{ぼくし}牧師

^{こうそう}後奏 アーメン コーラス (21-40-6 番) (©教団讃美歌委員会)

^{ほうこく}報告 (4 頁をご参照ください)

^{せき}《席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》
^{すわ}

^{うけつけ}* 受付に献金箱^{けんきんばこ}がございます。

^{ささげもの}「献げ物 (献金)」はご用意のある方のみ、お献^{ようい}げ^{かた}ください。

招きの詞 エフェソの信徒への手紙 1章 3b-4節 (聖書協会共同訳)

^{3b}神はキリストにあって、天上で、あらゆる霊の祝福をもって私たちを祝福し、⁴天地創造の前に、キリストにあって私たちをお選びになりました。私たちが愛の内に御前で聖なる、傷のない者となるためです。

聖書 マタイによる福音書 11章^{しょう}25 - 30節^{せつ} (聖書協会共同訳)

²⁵その時、イエスはこう言われた。

「天地の主である父よ、あなたをほめたたえます。これらのことを知恵ある者や賢い者に隠して、^{おさなご}幼子たちにお示しになりました。^{みこころ}^{かな}²⁶そうです、父よ、これは御心に適うことでした。²⁷すべてのことは、父から私に任せられています。父のほかに子を知る者はなく、子と、子が示そうと思う者のほかに、父を知る者はいません。²⁸すべて重荷を負って苦労している者は、私のもとに来なさい。あなたがたを休ませてあげよう。²⁹私は^{にゆうわ}柔和で心のへりくだった者だから、私の^{くびき}軛を負い、私に学びなさい。そうすれば、あなたがたの^{たましい}魂に安らぎが得られる。³⁰私の軛は負いやすく、私の荷は軽いからである。」



《先週のメッセージより》2025年6月8日ペンテコステ・花の日こどもの日礼拝

「みんな神様の子ども」より

牛田匡牧師

聖書 ヨエル書 2章23節－3章2節

日本には「子どもは天からの授かりもの」ということわざがありますが、昔から新しい命が生まれるかどうか、また生まれてからも無事に大きくなるかどうかは分からない、ということで昔から人々は神様に願ったり、祈ったりしてきたのだと思います。天から授かった命、神様からお預かりしている命だから、大切に育てていきたいと願う親心というものが、確かにあるのでしょう。そもそも今の自分が生きているという奇跡の背景には、たくさんのご先祖様の存在があるわけで、それらを思うと本当に不思議な「ご縁」と言いますか、天の導き、神様の働きがあってこそその命なのだと思います。そういうわけですから、みんな「神様の子ども」、神様によって命を与えられ、生かされているということには変わりはないと言えるでしょう。

今日はペンテコステ、聖霊降臨日です。十字架で殺されたイエス様が、3日目に死から引き起こされたイースター。そのイースターから40日間、イエス様は弟子たちと共におられました。その後、天に昇って行かれました。でも、自分の姿は見えなくなる代わりに、聖霊を与えるという約束通りに、50日目のペンテコステの日に弟子たちに聖霊が与えられた、今日はそのことを記念する日です。「聖霊が与えられた」とは、聖書の中にも「激しい風」や「炎のような舌」と言われたり、また「鳩のように」と言われたり、様々なものにたとえられて表現されていて、具体的にはよく分かりませんが、一言で言えば「私たちが決して独りぼっちではなく、神様が共にいて働いてくださっていると感じさせてくれる存在」ということではないかと思います。

私たちはある時は、神様が一緒にいてくださると感じ、確かに祝福され、たくさん恵みを頂いていると感じて感謝する。けれども、またある時には自分は神様から見捨てられ、見放されたから不幸になってしまった、それも元はと言えば自分が悪かった、自分の罪のせいだと落ち込んだりもする。ですが、振り返って眺めてみれば、神様が働いていない時なんてなかった、と気付くことが出来るのではないのでしょうか。イエス様の死からの引き起こしが、死は死に終わらず、絶望は希望に変えられることを証ししていたように、聖霊が与えられたペンテコステの日、私たちは目には見えなくても、全ての命を作られた神様の息吹が、全ての命の中に与えられていることを、改めて覚えさせられて、導かれていきます。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



YouTube



◎ 先週の報告 2025 年 6 月 8 日 ペンテコステ・花の日こどもの日礼拝

礼拝出席 大人 5 人 献金 大人 4,200 円 中継視聴者数 12 回 感謝

◎次週 2025 年 6 月 22 日（日）聖霊降臨節第 3 主日礼拝

招きの詞 エゼキエル書 18 章 31－32 節

聖 書 使徒言行録 17 章 22 節－34 節

メッセージ 「低みからの見直し」牛田匡牧師

賛美歌 21－182 番 (©JASRAC)、21－444 番 (©出版局)、21－448 番 (©JASRAC)

礼拝後に、釜ヶ崎支援のための「おにぎり作り」を行います。

◎お知らせ

- ・これまでの「週報」や「メッセージ（全文）」はホームページに掲載しています。また中継録画のメッセージ部分を YouTube でご覧いただくことも可能です。
- ・本日 6 月 15 日（日）14 時半～小阪教会にて河内地区女性会例会が開催されます。
- ・本日 6 月 15 日（日）14 時半～16 時半にかけて、東梅田教会にて沖縄慰霊の日（6/23）に思いを馳せ、沖縄とつらなる集いが開催されます（主催：大阪教区沖縄交流・連帯特別委員会）。講師は、岡本厚さんで「トランプ時代の東アジア、沖縄、『台湾有事』という講演があります。どなたでもご参加ください。参加費無料（席上カンパあり）。
- ・次週 6 月 22 日（日）18 時～21 時と翌 23 日（月）8 時半～12 時半にかけて、天満教会（地下鉄「南森町」駅下車・徒歩 5 分）にて、日本基督教団性差別問題連絡会第 20 回全国会議 in 大阪が開催されます。テーマは「ええ加減にせえ、家父長制～このモヤモヤを誰かに伝えたい～」です。22 日には 4 人の方からの発題があり、その後参加者がグループに分かれて、グループごとの話し合い、交流会があります。参加費は部分参加が 1,500 円、全参加が 3,000 円です。申込期間は終わっていますが、当日参加についても直接お問い合わせください。
- ・6 月 24 日（火）17 時～18 時 40 分にかけて、関西学院大学にて人権問題講演会が開催されます。講演題は「へーそうなんや、ほんで？ ～共感から共生へのいざない～」で、講師は青木理恵子氏（特定 NPO 法人 CHARM 事務局長）です。西宮上ヶ原キャンパスでの会場参加の他、ZOOM を利用してのオンライン参加も可能です。申込は不要です。直接 ID：930 0641 8562、パスコード：998180 と入力してご参加ください。

◎次週以降の行事予定

	メッセージ	行事
6/22	牛田匡牧師	おにぎり支援
6/29	牛田匡牧師	誕生者祝福式
7/6	牛田匡牧師	ユウカリスト・教会を考える会
7/13	牛田匡牧師	部落解放祈りの日・おにぎり支援？

日本基督教団 性差別問題連絡会
第20回 全国会議 in 大阪
テーマ ええ加減にせえ、家父長制
～このモヤモヤを誰かに伝えたい～
2025年
日時 6月22日（日）18時～21時 / 23日（月）8時半～12時半
場所 キリスト 日本基督教団 天満教会
大阪府大阪市北区天神西町4-15 南森町駅より
大阪メトロ 堺筋線/谷町線「南森町」駅より
南へ徒歩5分
参加費 全参加3,000円 / 部分参加1,500円
申込期間 4月1日～5月31日まで
メールか申込ページより→
4名の発題者
交流会など
本会の歴史及び
開催の趣旨は
申込ページにて
ご確認ください！
申込/お問い合わせ
性差別問題連絡会 全国会議 in 大阪 実行委員会
TEL:072-262-1835（南教会 三浦） E-mail:uccj.ngdlc@gmail.com